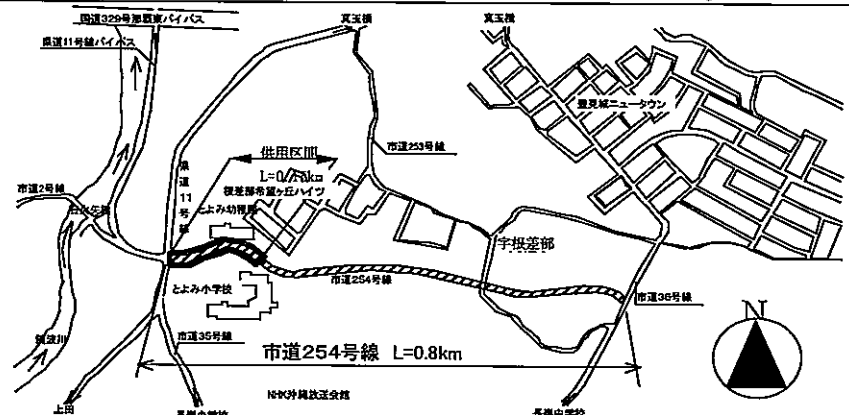


再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担当課：沖縄総合事務局道路建設課
 担当課長名：松浦利之

| | | | | | | |
|--------------------------|---|---|--|------------|-------|------------|
| 事業名 | 市道254号線 | | 事業区分 | 地方道 | 事業主体 | とみぐすくし豊見城市 |
| 起終点 | 自：沖縄県豊見城市字高安 至：沖縄県豊見城市字根差部 | | 延長 | 0.8 km | | |
| 事業概要 | 市道254号線は、県道11号線を起点とし市道36号線にいたる延長約0.8 kmの2車線新設道路である。 また市道254号線は、沿線に「とよみ小学校」があることや、主要幹線である国道329号（那覇東バイパス）へのアクセス道路でもあるため、地域の通勤通学路として重要な道路である。 | | | | | |
| H6年度事業化 | H 年度都市計画決定 (H 年度変更) | H6年度用地着手 | H6年度工事着手 | | | |
| 全体事業費 | 約25億円 | 事業進捗率 | 82% | 供用済延長 | 0.2km | |
| 計画交通量 | 3,420台/日 | | | | | |
| 費用対効果分析結果 | B/C: (事業全体) 1.3 (事業) 7.0 | 総費用: (事業)/(事業全体) 4/29億円 事業費: 4/29億円 維持管理費: 0/0億円 | 総便益: (事業)/(事業全体) 28/37億円 走行時間短縮便益: 25/33億円 走行費用減少便益: 2/2億円 交通事故減少便益: 1/2億円 | 基準年: 平成15年 | | |
| 事業の効果等 | ・個性ある地域の形成（新規整備の公共公益施設である「とよみ小学校」へ直結する道路である。） ・個性ある地域の形成（特別立法である沖縄振興特別措置法に基づく事業である。） ・安全な生活環境の確保（当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上かつ歩行者交通量100人/日以上。） | | | | | |
| 関係する地方公共団体等の意見 | 通学路の確保及び地域振興を図るうえで、早期の道路整備が地元根差部自治会から要望（平成15年5月15日）を受けている。 | | | | | |
| 事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 | 沿線で「とよみ小学校」が開校したことや、周辺地域の住宅宅地開発により交通量が増加傾向にある。 | | | | | |
| 事業の進捗状況、残事業の内容等 | 一部において用地・補償交渉及び埋蔵文化財の調査に時間を要したが、現在までに0.2 kmを部分供用している。 | | | | | |
| 事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 | 平成16年度までに用地補償及び文化財調査を完了し、平成17年度にを工事を完了して供用開始する予定である。 | | | | | |
| 施設の構造や工法の変更等 | 特になし。 | | | | | |
| 対応方針 | 事業継続 | | | | | |
| 対応方針決定の理由 | 以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。 | | | | | |
| 事業概要図 | | | | | | |

| 凡 | 例 |
|---------|---------|
| 供用中 | ————— |
| 事業中 | ■■■■■■■ |
| 再評価対象事業 | ▨▨▨▨▨▨ |
| うち供用中 | ▨▨▨▨▨▨ |
| 調査中 | ○○○○○ |



※総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。